

【編集発行】

熊本県天草市役所
総務部秘書課広報広聴係
〒863-8631 天草市東浜町8番1号
TEL 0969-23-1111
FAX 0969-22-7016
URL <http://www.city.amakusa.kumamoto.jp/>
E-mail hisyoka@city.amakusa.lg.jp



先月、子どもの部活動の対外試合で子どもの成長した姿を見た。これまでは負ける試合が多かったのに、初めての全勝。負けても、負けても、毎日練習してきた成果が出た。日々の過ごし方で成長できることを改めて実感。私も“今”を大切に成長したい。【空】

いやな時期を迎えています。田舎人なのに「花粉症」なるものを患い、朝はティッシュの山。目はかゆいし、くしゃみは出るし、困ったものです。ただ、嗜好は変わっておらず、「お酒は米の汁でいい、肴はあぶったイカでいい」「時々馬刺しが食えりゃいい」のです。【凡】

2月中旬にインフルエンザのB型に感染し、前号で皆さんに注意を呼びかけた私。B型が完治して2週間後、今度はA型に感染。インフルエンザにかかること自体、広報担当7年目にして初めてのこと。年度末の忙しい時期に、なぜ？いやな（8年目の）予感が…。【松】

広報紙づくりの楽しみの一つは人との出会い。普段はなかなかお会いする機会のない方に、いろいろなお話を聞かせていただきました。ありがとうございました。今後も出会いを大切に、お世話になった方々のような魅力的な人になれるようがんばります。【村】



レンズの奥に見える **宝島のキャンパス**



樹齢300年。島を守るアコウの木

VoL.26
御所浦町牧島

御所浦町牧島の牧本地区にあるアコウの木は、潮と風に強いこの木の特徴をよく知った先人の知恵で、防潮・防風用として海岸線に植えられました。樹齢約300年、幹囲4.8m、樹高12.5m。しっかりと勢いよく根を張り、横に枝が伸びたこのアコウの木は、市指定天然記念物となっています。また、生い茂る枝葉がつくる木陰は、地元の人たちが集う憩いの場となっています。



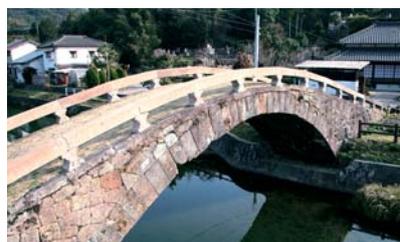
「山口の施無畏橋と架橋碑」(本渡町本渡)

染岳のふもと、町山口川に架かる石造アーチ橋で、下浦石で作られています。無畏庵の参道として明治4（1871）年に最初の橋が架けられましたが、その後崩落。現在の石橋は、明治

15（1882）年に再建されたものです。

長さ約23mと天草にある石橋の中でも大型のもので、大きく弧を描く形状は、下浦の石工たちの巧みな技術を伺い知ることができます。平成18年5月に熊本県の重要文化財に指定。昨年、欄干の補修を行いました。

無畏庵の入口にある「架橋碑」には、架橋年号のほか、世話人や下浦の石工の名前などが刻まれており、建設当時の状況がよくわかります。



▲染岳のふもと、町山口川に架かる山口の施無畏橋